

コース名	科目名			対象学年
個体の構成と機能	ヒトの分子細胞生物学			2
開講学期	科目責任者	副責任者		全体資料
1学期	栗林 太			無

授業到達目標

1. 細胞単独の機能や様々な細胞により構成される組織から個体における機能と構造の正常と異常を説明できる。
2. 情報伝達の種類と機能を説明できる。
3. 受容体による情報伝達の機序を説明できる。
4. 細胞分裂と細胞周期について説明できる。
5. 細胞骨格の種類とその構造と機能を概説できる。
6. ネクローシスとアポトーシスの違いを説明できる。
7. 細胞内の微小環境～組織、個体の正常と異常を説明できる。
8. 細胞膜のイオンチャネル、ポンプ、受容体と酵素の機能を概説できる。

授業計画

回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容	コアカリ項目
1	4/3	火	5	講義	栗林・増田	生化 医学部	分子細胞生物学と病気	D
2	4/3	火	6	講義	栗林	生化	細胞内小器官	C-1-1)
3	4/5	木	1	講義	栗林	生化	細胞膜の正常と異常	C-2-1)-(1)
4	4/5	木	2	講義	栗林	生化	消化器系構成組織の正常と異常	D-7-1)
5	4/10	火	4	講義	栗林	生化	肝細胞の異常	D-7-1)
6	4/10	火	5	講義	栗林	生化	呼吸器構成組織の機能	D-6-1)
7	4/12	木	4	講義	栗林	生化	血管系の形態と機能	D-5-1)
8	4/12	木	5	講義	栗林	生化	心臓の正常と異常	D-5-1)
9	4/17	火	5	講義	栗林	生化	腎臓を構成する細胞の種類と機能	D-8-1)
10	4/17	火	6	講義	栗林	生化	血液や電解質の正常と異常	D-1-1)
11	4/19	木	2	講義	栗林	生化	内分泌系の遠隔操作	D-12-1)
12	4/19	木	3	講義	栗林	生化	中枢神経系の正常と異常	D-2-1)
13	4/24	火	5	講義	栗林	生化	脳神経と眼組織の機能と構	D-2-1)-(3)-2, D-13-1)
14	4/24	火	6	講義	栗林	生化	末梢神経(自律神経)の正常と異常	D-2-1)-(2)-1, D-2-1)-(2)-3
15	4/26	木	2	講義	栗林	生化	骨格系の正常	D-4-1)
16	4/26	木	3	講義	栗林	生化	骨格系の異常	D-4-4)-(1)
17	5/2	水	3	中間 試験	栗林・山内 矢田・岡本秀	生化	様々な細胞の正常と異常のまとめと中間テ スト	C, D E
18	5/2	水	4	講義	栗林・山内 矢田・岡本秀	生化	中間テストのフィードバック講義(細胞生物 学に関して、臨床医学へと続く応用力をつ ける。)	C, D E
19	5/15	火	2	講義	西松	自然	シグナル伝達	C-2-3)
20	5/15	火	3	講義	西松	自然	細胞応答	C-2-3)
21	5/22	火	3	講義	西松	自然	組織の形成	C-2-2)
22	5/24	木	3	講義	西松	自然	細胞外マトリックス	C-2-2)
23	6/8	金	1	講義	西村泰	衛生	細胞周期の概要	C-1-1)-(2), C-2-1)
24	6/12	火	3	講義	西村泰	衛生	細胞周期の制御	C-2-3)
25	6/14	木	3	講義	西村泰	衛生	細胞死	C-4-2)

評価割合・基準・方法

[期末試験] 40%
[中間試験] 40%
[出席状況（受講態度）] 20%（授業出席の状況を評価に反映する。）
[評価方法] 多肢選択試験, 論述・記述試験, 口頭試問, 出席・受講態度評価
[備考] 補充試験では筆記試験の他、口頭試問を行う予定である。
課題（試験やレポート等）に対するフィードバックについて
中間試験後の講義にてフィードバック解説を行う。 科目終了後の8月には全体の振り返り講義を行う予定である。
教科書
ISBN-9784784931798, カラー図解人体の正常構造と機能, 坂井建雄, 河原克雅総編集, 日本医事新報社, 2012 ISBN-9784524261994, Essential細胞生物学, Bruce Alberts [ほか] 著; 青山聖子 [ほか] 訳, 南江堂, 2016
参考書
ISBN-9780815344544, Essential cell biology, [Bruce] Alberts ... [et al.], Garland Science, 2013
準備学習（予習・復習等）
教科書を読んで、各自予習すること。講義終了後には講義内容の復習を行い、特に配布資料や各自の講義ノートを読み直すこと。予習・復習ともに1時間程度の学習を要する。
講義についての注意事項
オフィスアワー、連絡先
科目責任者への質問ご意見など、毎週月曜日の午前8時から8時45分。内線26376 (※氏名・連絡先が記載されていない授業担当者に質問・相談等がある場合は、授業終了後に教室で質問を行ってください。)
昨年度からの変更点・改善項目
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について
基礎医学の深い理解を涵養し、研究マインドを持ち、新しい医学に貢献できる学生を育てる医科学を伝える。
ナンバリング
BLMC210

ウィンドウを閉じる